



30.9 型カラー液晶モニター

CL-S1200

取扱説明書

Model: CL-S1200BGJA

重要

この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

また、ご使用前に必ず「安全上の注意」を読んで正しくお使いください。

「取扱説明書」はできる限り身近な所に大切に保管してください。

保証書は必ず販売店名などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。

B5A-3656-30

オープンソースソフトウェアについて

Copyright (C) 1991-2, RSA Data Security, Inc. Created 1991. All rights reserved.

License to copy and use this software is granted provided that it is identified as the "RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing this software or this function.

License is also granted to make and use derivative works provided that such works are identified as "derived from the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing the derived work.

RSA Data Security, Inc. makes no representations concerning either the merchantability of this software or the suitability of this software for any particular purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty of any kind.

These notices must be retained in any copies of any part of this documentation and/or software.

もくじ

はじめに	4
安全上の注意	9
製品の特長	13
各部の名称と働き	14
操作方法	16
参考	25
お手入れについて	26
入力信号	27
仕様	28
製品を廃棄するときは	30
アフターサービス	31
保証書	裏表紙

はじめに

このたびは、当社のカラー液晶モニターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書をよくお読みになり、正しくお使いいただくようお願いいたします。

安全にお使いいただくために

本書には、本製品をお使いいただくための重要な情報が記載されています。
本製品をお使いになる前に、「安全上の注意」をよくお読みになり、ご理解された上で正しくお使いください。
また、本書は、本製品の使用中にいつでも参照できるように大切に保管してください。

使用目的

この製品は訓練された医療従事者により使用される製品です。

保証書について

保証書は内容をよくお読みの上、必要事項を記入して大切に保管してください。
修理をするときには、必ず保証書をご用意ください。

本製品を輸出する際のご注意

本製品は、日本国内仕様です。
本製品を日本国外に輸出する際は、事前に当社の担当営業窓口にご相談頂き、輸出者の責任において、最終仕向地の関連法令を遵守し、必要な手続きを行ってください。
海外の法令および規制への適合について、当社では責任を負いかねます。

責任制限

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、使用者の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記憶内容の変化、消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 分解や改造をした場合、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に対して、当社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に対して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用のため当社より供給されたソフトウェアの使用により発生したいかなる損害（期限にかかわるもの、ビジネス上の、利益の減少および遅延や情報にかかわるもの、その他、金銭上の不利益）が、たとえその発生が当方において予想されたとしても、当社は一切責任を負いません。

電波障害自主規制 (VCCI) について

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

JIS C 61000-3-2 適合品

本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

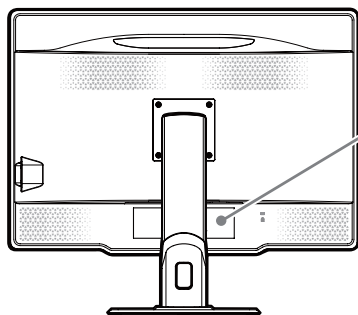
瞬時電圧変動について

本製品は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不具合を生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

⚠ 注意・警告表示について

重要

本製品の背面には、注意、警告表示があります。
お使いになる前に、内容をよく読んで安全にお使いください。



CAUTION

DO NOT OPEN THIS COVER, TRAINED SERVICE PERSONNEL ONLY.
ABDECKUNG DARF NUR VON AUTORISIERTEN SERVICE-MITARBEITERN
ENTFERNT WERDEN.
NE PAS OUVRIR LE COUVERCLE. RÉSERVÉ AU PERSONNEL AUTORISÉ.
サービスマン以外はキャビネットを絶対にはずさないでください。

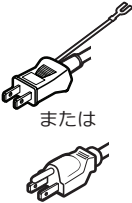
電源コードの重要情報

注意 下記の表に従い、この表示を備えている電源コードを使用してください。

もしも、製品に電源コードが付属されていない場合は、購入元にお問い合わせください。

その他の国で使用する場合、コンセントの交流電圧と一致した、その国の安全基準によって認証されている電源コードをご使用ください。

北米では医用モニターにはホスピタルグレードの電源コードを使用しなければなりません。

国	米国 / カナダ	欧州	日本
プラグ形状			 または 
標準	UL / CSA	VDE, Demko, Nemko, BSI 等	PSE
電圧	120	230	100

注記: この製品は、購入された国でのみ修理サービスを受けることができます。

記号表示について

各表示には次のような意味があります。

	一般注意：特定しない一般的な注意を示しています。
	感電や火災に関しては、UL および c-UL に準拠しています。
	欧州医療機器規則に適合していることを示しています。
	このデバイスが医療機器指令 2002 (SI 2002 No618, およびその修正版) (UK MDR 2002) の要件に適合していることを示しています。
	米連邦通信委員会 (FCC) の規格に適合していることを示しています。
	この装置は、VCCI 協会のクラスB情報技術装置です。
	オセアニア諸国の EMC 規格に適合しているマークです。
	欧州の WEEE 指令マークです。
	製造業者のマークです。
	欧州共同体域内の指定代理人のマークです。
	取扱説明書を参照してください。
	これが医療機器であることを示します。
	英国責任者のマークです。
	交流電源マークです。
	電源のスタンバイ (準備中) マークです。
	メイン電源スイッチ ON マークです。
	メイン電源スイッチ OFF マークです。

安全にお使いいただくための絵表示 / 絵記号について

本書および製品には、下記の絵表示 / 絵記号を記載しています。これらは製品を安全に正しく使用し人への危害や財産の損害を未然に防止するための重要な情報です。各表示の意味をよくご理解のうえ本書をお読みください。

■絵表示について

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、負傷または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

	△で示した記号は警告、注意を促す事項があることを告げるものです。 記号の中には、具体的な警告内容が描かれています。 例)  「感電注意」を表す絵記号
	⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）です。 記号の中には、具体的な禁止内容が描かれています。 例)  「分解禁止」を表す絵記号
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。 記号の中には、具体的な指示内容が描かれています。 例)  「電源プラグをコンセントから抜いてください」を表す絵記号

■本文中の記号について

 重要	使用前に必ず読んでいただきたい内容を記述しています。
 注意	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。
	操作に関することを記述しています。必要に応じてお読みください。
	本書内の参照ページを記述しています。

安全上の注意

⚠ 警告

 分解禁止	本製品を分解・修理・改造はしないでください。 火災、感電、けが、故障の原因となります。 修理・点検は、お買い求めの販売店に依頼してください。 分解や改造をした場合、修理をお断りしたり、保証期間であっても有料修理となる場合があります。
 禁止	故障した状態や異常のまま使用しないでください。 そのまま使用を続けると火災や感電の原因になります。
 禁止	ガラス部品を使用していますので、製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。 割れてけがをする恐れがあります。
 接触禁止	画面が破損して漏れた液晶 (液体) には、触れないでください。 液晶パネルを破損した場合、液晶 (液体) が漏れることがあります。液晶に触れたり、口に入れたりしないでください。中毒や皮膚がかぶれる原因になります。誤って目や口に入った場合は、すぐに流水で洗浄し、医師に相談してください。皮膚や衣服に付着したときは、アルコールなどで拭き取り、水洗いしてください。液晶には刺激物質が含まれています。
 禁止	本体の上にものを置いたり、かぶせないでください。 そのまま使用を続けると故障や火災の原因になります。
 禁止	ケーブルの上にものを置いたり、かぶせないでください。 そのまま使用を続けると故障や火災の原因になります。
 ぬれ手禁止	濡れた手で本製品を取り扱わないでください。 感電や本製品の故障の原因になります。
 電源プラグを抜く	煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐに本製品のメイン電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用を続けると火災や感電の原因となります。 お買い求めの販売店にご相談ください。
 電源プラグを抜く	本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりした場合は、すぐに本製品のメイン電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 本製品は精密機器です。そのまま使用を続けるとショートして火災や感電の原因となります。お買い求めの販売店にご相談ください。
 電源プラグを抜く	液体や異物が内部に入ったら、すぐに本製品のメイン電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用を続けると火災や感電、故障の原因となります。 お買い求めの販売店にご相談ください。

警告

 接触禁止	落雷での事故防止のため、近くで雷が鳴り出したら電源プラグやコードには触れないでください。 感電の原因となります。
 厳守	電源コードは必ず本製品付属のものを使用してください。 付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。 付属品以外のもので使用した場合、発煙、発火など故障の原因となります。
 厳守	本製品は AC100-240 V 専用です。指定以外の電圧で使用しないでください。 指定以外の電圧で使用した場合、発煙、発火など故障の原因となります。
 厳守	電源コードのアース接続 (接地) をしてください。 故障や漏電のときに感電の原因となります。 電源コードが 2P プラグの場合、アース接続は必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続をはずす場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
 厳守	電源プラグの接続に関しては以下に注意してください。 ・電源プラグを抜くときはプラグ部分を持つ。 コードを引っ張るとコードが傷ついて火災・感電の原因になります。 ・ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因になります。 ・電源プラグはほこりなどが付着していないように定期的に清掃する。 火災・感電の原因になります。 ・タコ足配線しない。 火災・感電の原因になります。 ・電源プラグの周辺にもものを置かない。 異常時に電源プラグがすぐに抜けるようにしておいてください。
 厳守	本製品の移動、取り付けや取りはずしの際は、本製品に接続している機器および本製品のメイン電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。 火災・感電・故障の原因になります。
 厳守	梱包用のポリ袋は子供の手の届かない場所に保管してください。 梱包用のポリ袋をかぶったりすると、窒息の原因になります。

注意

 厳守	本製品は、屋内に設置してください。 本製品は、屋外・船舶・車載仕様ではありません。
 禁止	風通しの悪い場所、ほこり、湿気の多いところ、油煙・湯気の当たる場所には設置しないでください。 火災・感電・故障の原因になります。

⚠ 注意

 禁止	不安定な場所に置かないでください。 落下・転倒によりけがや故障の原因になります。
 禁止	直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。 キヤビネットや部品などに悪影響を与え、発熱・発火の原因になることがあります。
 禁止	次のような場所に設置しないでください。 ・強い磁界が発生する場所 ・振動が発生する場所 ・腐食性のガスが発生する場所 ・静電気の発生する場所 故障の原因となります。
 禁止	本製品は、結露したまま使わないでください。 本製品を寒い部屋から暖かい部屋に移動すると、表面や内部が結露する場合があります。必ず結露がなくなしてからお使いください。そのまま使うと故障の原因になります。
 禁止	モニターをおお向けで使用したり、換気できないところに組み込んでの使用はしないでください。 内部温度上昇により、キヤビネットや部品などに悪影響を与え、寿命低下・故障・発熱・発火の原因になります。
 厳守	長時間使用する場合は、1 時間に 10-15 分間目を休めてください。 眼精疲労などの原因になります。
 厳守	発煙発火等の異常時は、電源コードを抜いてください。そのために電源コードが抜きやすい場所に設置してください。

液晶モニターについて

 厳守	正しい取扱いをしている場合でも、電波の状況によりラジオやテレビの受信に影響をおよぼすことがあります。 このようなときには、次の点にご注意ください。 ・本製品とラジオ、テレビを十分離してご使用ください。 ・本製品とラジオ、テレビを別のコンセントに接続してください。
 禁止	液晶画面を強く押したり、ひっかいたり、上にものを置いたりしないでください。 干渉縞が発生するなど表示異常を起こしたり、パネルに傷が付いたりして液晶パネル故障の原因になります。
 禁止	焼き付きの原因となる場合がありますので、長時間静止画を表示しないでください。 焼き付きとは、長時間同じ静止画像を表示した後に画像を切り替えた際、前の画像の跡が影のように残る現象です。

液晶モニターについて

 厳守	画面の焼き付き防止のため、スクリーンセーバー機能を使用してください。 液晶パネルは、同じ画面を長時間表示していると画面の焼き付きを起こします。スクリーンセーバー機能を使ったり、モニターの電源設定をスタンバイ設定にして焼き付き防止を図ってください。
 注意	液晶モニターの場合、次のようなことがありますので、ご注意ください。 ・寒い所でご使用になると、画像が尾を引いて見えたり、画面が暗く見えたりすることがありますが、故障ではありません。 温度が上がると元に戻ります。 ・本製品は、表示する条件により微少な斑点およびムラが目立つこともあります。が、故障ではありません。 ・液晶パネルは非常に高精度な技術を駆使し、有効画素数 99.999301 % 以上として作られていますが、一部に表示不良画素（欠け、常時点灯など）が存在することがあります。
 厳守	暗い部屋で使用するときは、液晶モニターの輝度を上げすぎないでください。 100 lx 以下の暗い環境下では、液晶モニター輝度を最大にしたり、またはそれに近い輝度で長時間使用しないでください。 目を痛めて視力が低下する原因となります。 工場出荷設定輝度 (600 cd/m²) の使用をお薦めします。 また、輝度調整を最小にしていますと見えにくい場合があります。
 発火	年に一度はモニター内部の掃除をしてください。 装置内部にほこりがたまると火災の原因になります。 内部の清掃・点検は、お買い求めの販売店に依頼してください。

製品の特長

● 30.9 型 (78.4 cm) 12 メガ高精細度カラー液晶パネルの採用

30.9 型 (対角 78.4 cm) の 12 メガ (4200 × 2800) 高精細度カラー液晶パネルの採用により、画面サイズが大きく、鮮明な画像を得ることができます。

● DisplayPort デイジーチェーン接続

10 bit 入力に対応した DisplayPort を搭載しました。

10 bit 入力時には約 10 億 7374 万色の表示を実現します。

DisplayPort のデイジーチェーン (数珠繋ぎ接続) 対応により、複数モニター使用時の配線がシンプルになります。

● 高輝度、ハイコントラスト、LED バックライト搭載

最大輝度 1200 cd/m² (typ.)、コントラスト比 1500 : 1 (typ.)、視野角水平・垂直 178 度 (コントラスト比 ≥ 10 : 1) (typ.) の 1200 万画素高解像度液晶パネルを採用しています。

LED バックライト搭載により、省電力化を実現しています。

● 輝度の均一性を改善する機能搭載

色の均一性、高度な輝度均一性を実現するユニフォミティ補正機能を搭載しました。画面全体の色ムラや輝度ムラを最適に補正するため、モニターによって個体差のないペア使用が可能です。

● 輝度 (明るさ) および色度安定性

当社独自の自動輝度安定化回路 λ -Sentinel (ラムダ - センチネル) の搭載により、長期間にわたり安定した輝度・色度を実現しています。

● アーム備え付け機能

スタンド部分は取りはずせますので、アーム利用など設置環境に応じた使い方ができます。
(100 mm ピッチの取付器具に対応)

● ダイナミックガンマ機能

画面内に混在するモノクローム画像とカラー画像を自動的に識別し、それぞれに最適な諧調で表示が可能です。

● オートテキストモード機能

テキスト (白) 表示時に自動的に画面の輝度を抑え目のストレスを低減します。

● 人感センサー搭載

人感センサーにより人の動きを検知し、離席時は自動でモニターをスタンバイ状態にします。
これにより、消費電力カットを実現します。

● リーディングライト搭載

読影室などの暗い環境下でも手元書類やキーボードを視認可能とする照明を備えています。

● リアライト

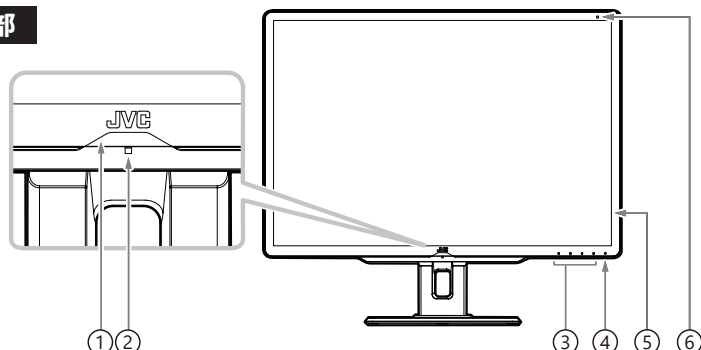
背面の LED ライトにより、読影室のような薄暗い部屋の背景を明るくする照明を備えています。

● 除菌・清掃しやすいフラットデザイン

液晶面を低反射ガラスフィルターで覆った凹凸や隙間の少ないフラットデザインを採用しました。
筐体外表面の拭き取り清掃がし易く、清潔に保つことが容易です。

各部の名称と働き

前面部



① LED インジケータ

LED インジケータと本製品の状態は以下のような関係になっています。

No.	LED 状態	電源状態	カラー液晶モニターの状態
1	消灯	オフ	電源オフ
2	消灯	オン	ノーマル状態（輝度安定化状態）
3	緑点灯	オン	輝度安定化回路動作中
4	オレンジ点灯	オン	パワーセーブ状態
5	オレンジ点滅 (1 秒間隔)	オン	拡張パワーセーブ動作中
6	オレンジ点滅 (0.5 秒間隔)	オン	輝度変動状態 (オレンジ点滅した場合は、設置マニュアルの「故障かな?」 と思ったら…」を確認してください。症状が改善されない場合は、 弊社サポートデスクへお問い合わせください。)
7	赤点灯 または、 赤点滅	オン	異常が検出された状態 (設置マニュアルの「故障かな?」と思ったら…」を確認してく ださい。症状が改善されない場合は、弊社サポートデスクへ お問い合わせください。)

② 人感センサー

人感センサー機能をオンにすると人の動きを検知し、離席時は自動でモニターをスタンバイ状態にします。

③ 操作キー

OSD のメニュー表示や機能操作などが 4 つの操作キーで行えます。

④ スタンバイキー

⑫メイン電源スイッチがオンのとき、本製品の電源オン / オフが行えます。

注意 電源のオン / オフはキーをタッチし続けて行います。また、電源オン / オフは 5 秒以上間隔を空けて行ってください。

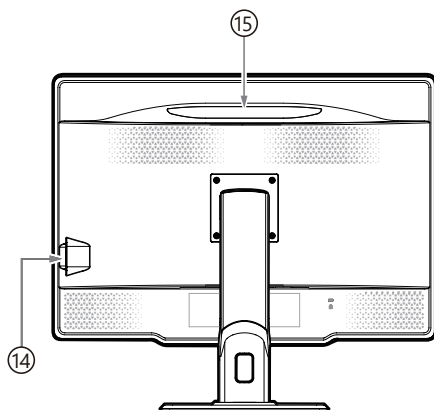
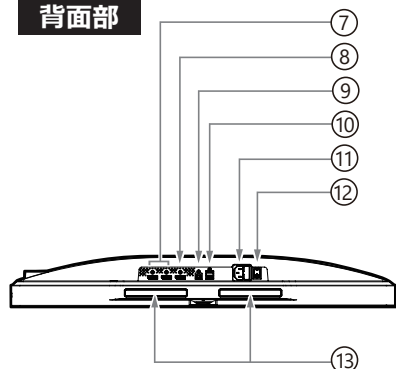
⑤ 輝度センサー

本製品の輝度監視用のセンサーです。

⑥ 周囲光センサー

使用環境における周囲光を監視するセンサーです。

背面部



⑦ ディスプレイポート _DisplayPort IN

付属の mDP-DP ケーブルを接続します。

⑧ ディスプレイポート _DisplayPort OUT

モニターをデジタイズ接続する場合に DisplayPort ケーブルを接続します。

⑨ USB UP ストリームポート _UP

⑩、⑭ USB DOWN ストリームポートに USB 機器を接続する場合に、付属の USB ケーブルを本製品の UP ストリームポートとコンピュータの USB ポートに接続します。

⑩ USB DOWN ストリームポート _DOWN

USB DOWN ストリームポートを 2 ポート装備しています。
消費電流 1 ポート 500 mA (最大) までの USB 機器が接続できます。

⑪ AC インレット _AC IN

付属の電源コードを接続します。

⑫ メイン電源スイッチ _POWER

本製品のメイン電源スイッチです。

⑬ リーディングライト

読影室などの暗い環境下で手元書類やキーボードを視認可能とする照明です

⑭ USB DOWN ストリームポート _DOWN

USB DOWN ストリームポートをモニター側面に 1 ポート装備しています。

⑮ リアライト

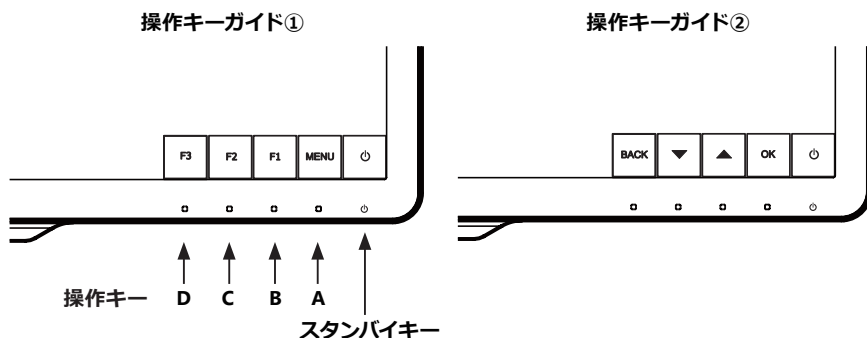
背面の LED ライトにより、読影室のような薄暗い部屋の背景を明るくする照明です。

操作方法

モニターの各種情報を画面上に表示(On Screen Display = OSD) させて調整することができます。

操作キーガイド

モニターが ON の状態でスタンバイキー以外の操作キー A ～ D のいずれかをタッチすると「操作キーガイド①」が表示されます。そのまま「MENU」キーをタッチすると「操作キーガイド②」に切り替わり、上部に OSD メニューが表示され、各種調整を行うことができます。(しばらく操作されないと操作キーガイドや OSD メニュー表示は消えます。)



メニューを表示して ▲ または ▼ キーでカーソルを移動させていくと、メニューのページが切り替わります。

1/2 ページ表示 → 2/2 ページ表示

メニュー 1/2 ページ

MENU	1 2MP
> INFORMATION	1 / 2
— CURRENT STATE	
— DICOM CONFORMANCE TEST	
— CONFIGURATION	
— INPUT SOURCE	
— DYNAMIC GAMMA	
— PIXEL ENHANCER	
— AUTO TEXT MODE	
— TURBO LUMINANCE	
— DYNAMIC RANGE EXTENSION	
— HUMAN PRESENCE SENSOR	

メニュー 2/2 ページ

MENU	1 2MP
> FUNCTION	2 / 2
— EDID	
— TEST PATTERN	
— AUTO CONFIG SELECT	
— USB POWER	
— READING LIGHT	
— REAR LIGHT	
— FACTORY PRESET	

ピクセルエンハンサー機能

本製品には、ピクセルエンハンサー機能を搭載しています。この機能を有効にすることでカラー画像の輪郭を明瞭にできます。

本機能は予め「Disable（無効）」に設定されていますが、OSD 操作で「Enable（有効）」に設定変更することもできます。



ピクセルエンハンサー機能が「Enable（有効）」の場合、画面上部に点滅で表示されます。

設定方法 1

OSD でピクセルエンハンサー機能をオン / オフ（有効 / 無効）することができます。

- 1) 操作キー A ～ D のいずれかをタッチして「操作キーガイド①」を表示させます。
- 2) 「MENU」キーをタッチします。
- 3) ▲ または ▼ キーをタッチしてメニュー 1/2 ページから「PIXEL ENHANCER」を選択し、「OK」キーをタッチします。
次に「PIXEL ENHANCER」の OSD 表示から「Disable（無効）」または「Enable（有効）」を選択し、「OK」キーをタッチします。
- 4) 「Enable（有効）」を選択すると、「PIXEL ENHANCER LEVEL」の「Low（効果小）」、「Middle（効果中）」、「High（効果大）」が表示されます。
▲ または ▼ キーをタッチして「Low」、「Middle」または「High」を選択し、「OK」キーをタッチします。

設定方法 2

ピクセルエンハンサー機能を操作キーのファンクション（F1、F2、F3）に割り当て、キー操作で簡単にオン / オフ（有効 / 無効）することができます。ここでは、「F2」キーに割り当てる方法を紹介します。

- 1) 操作キー A ～ D のいずれかをタッチして「操作キーガイド①」を表示させます。
- 2) 「MENU」キーをタッチします。
- 3) ▲ または ▼ キーをタッチしてメニュー 2/2 ページから「FUNCTION」を選択し、「OK」キーをタッチします。
次に「FUNCTION」の OSD 表示から「FUNCTION2」を選択し、「OK」キーをタッチします。
- 4) 「FUNCTION2」の OSD 表示から「PIXEL ENHANCER」を選択し、「OK」キーをタッチします。
- 5) 操作キー A ～ D のいずれかをタッチして「操作キーガイド①」を表示させます。
- 6) 「F2」キーをタッチしてピクセルエンハンサー機能のオン / オフ（有効 / 無効）を切り替えます。
ピクセルエンハンサー機能のオン / オフ（有効 / 無効）状態は「インフォメーション 1/2 ページ」の「P-ENHANCE」ステータスで確認することができます。
- 7) 「Low（効果小）」、「Middle（効果中）」、「High（効果大）」を切り替えるには設定方法 1 の 1) ～ 4) で行います。

- ・Low (効果小)
- ・Middle (効果中)
- ・High (効果大)
- ・Disable (無効)

インフォメーション 1/2 ページ

ピクセルエンハンサー機能

INFORMATION		1 2MP
MODEL	: CL-S1200	1 / 2
SERIAL	: *****	
VSPU	: Rev. 001.002	
MPU	: Rev. A	
ACT TIME	: 99999 H	
LAST CAL	: 99999 H	
EDID	: 12MP/60Hz	
D-GAMMA	: Enable	
P-ENHANCE	: Low	
AUTO-TEXT	: Enable	
TURBO-LUM	: Disable	

ターボルミナンス機能

本製品には、ターボルミナンス機能を搭載しています。この機能を有効にすることで画面の明るさとコントラストを一時的に上げて画像診断を補助します。

本機能は予め「Disable（無効）」に設定されていますが、OSD 操作で「Enable（有効）」に設定変更することもできます。「Enable（有効）」に設定変更後、一定時間が経つと自動的に「Disable（無効）」になります。

注意

この機能は、本製品のガンマ特性が DICOM GSDF でキャリブレーションされているときのみ有効となります。



ターボルミナンス機能が「Enable（有効）」の場合、画面上部に点滅で表示されます。

設定方法 1

OSD でターボルミナンス機能をオン / オフ（有効 / 無効）することができます。

- 1) 操作キー A ～ D のいずれかをタッチして「操作キーガイド①」を表示させます。
- 2) 「**MENU**」キーをタッチします。
- 3) ▲ または ▼ キーをタッチしてメニュー 1/2 ページから「**TURBO LUMINANCE**」を選択し、「**OK**」キーをタッチします。
次に「**TURBO LUMINANCE**」の OSD 表示から「**Disable**（無効）」または「**Enable**（有効）」を選択し、「**OK**」キーをタッチします。

設定方法 2

ターボルミナンス機能を操作キーのファンクション（F1、F2、F3）に割り当て、キー操作で簡単にオン / オフ（有効 / 無効）することができます。ここでは、「**F2**」キーに割り当てる方法をご紹介します。

- 1) 操作キー A ～ D のいずれかをタッチして「操作キーガイド①」を表示させます。
- 2) 「**MENU**」キーをタッチします。
- 3) ▲ または ▼ キーをタッチしてメニュー 2/2 ページから「**FUNCTION**」を選択し、「**OK**」キーをタッチします。
次に「**FUNCTION**」の OSD 表示から「**FUNCTION2**」を選択し、「**OK**」キーをタッチします。
- 4) 「**FUNCTION2**」の OSD 表示から「**TURBO LUMINANCE**」を選択し、「**OK**」キーをタッチします。
- 5) 操作キー A ～ D のいずれかをタッチして「操作キーガイド①」を表示させます。
- 6) 「**F2**」キーをタッチしてターボルミナンス機能のオン / オフ（有効 / 無効）を切り替えます。
ターボルミナンス機能のオン / オフ（有効 / 無効）状態は「インフォメーション 1/2 ページ」の「**TURBO-LUM**」ステータスで確認することができます。

- **Enable** (有効)
- **Disable** (無効)

インフォメーション 1/2 ページ

INFORMATION		1 2MP
MODEL	: CL-S1200	1 / 2
SERIAL	: *****	
VSPU	: Rev. 001.002	
MPU	: Rev. A	
ACT TIME	: 99999 H	
LAST CAL	: 99999 H	
EDID	: 12MP/60Hz	
D-GAMMA	: Enable	
P-ENHANCE	: Low	
AUTO-TEXT	: Enable	
TURBO-LUM	: Disable	

ターボミナンス機能

ダイナミックレンジエクステンション機能

本製品には、ダイナミックレンジエクステンション機能を搭載しています。この機能を有効にする
と特定の階調領域を拡張して透過性を高くできることで、重要な所見の確認が可能になります。
本機能は予め「Disable（無効）」に設定されていますが、OSD 操作で「Enable（有効）」に設定
変更することもできます。「Enable（有効）」に設定変更後、一定時間が経つと自動的に「Disable
（無効）」になります。

注意 この機能は画像観察補助機能として使用してください。



ダイナミックレンジエクステンション機能が「Enable（有効）」の場合、
画面上部に点滅で表示されます。

設定方法 1

OSD でダイナミックレンジエクステンション機能をオン / オフ（有効 / 無効）することができます。

- 1) 操作キー A ～ D のいずれかをタッチして「操作キーガイド①」を表示させます。
- 2) 「MENU」キーをタッチします。
- 3) ▲ または ▼ キーをタッチしてメニュー 1/2 ページから「**DYNAMIC RANGE EXTENSION**」
を選択し、「OK」キーをタッチします。
次に「DYNAMIC RANGE EXTENSION」の OSD 表示から「**Disable**（無効）」または「**Enable**
（有効）」を選択し、「OK」キーをタッチします。
- 4) 「**Enable**（有効）」を選択すると、「**DYNAMIC RANGE EXTENSION LEVEL**」の 1 から 16
までの可変バーが表示されます。
+ または - キーをタッチしてレベルを調整します。

設定方法 2

ダイナミックレンジエクステンション機能を操作キーのファンクション（F1、F2、F3）に割り当て、
キー操作で簡単にオン / オフ（有効 / 無効）することができます。ここでは、「F2」キーに割り当
てる方法を紹介します。

- 1) 操作キー A ～ D のいずれかをタッチして「操作キーガイド①」を表示させます。
- 2) 「MENU」キーをタッチします。
- 3) ▲ または ▼ キーをタッチしてメニュー 2/2 ページから「**FUNCTION**」を選択し、「OK」キー
をタッチします。
次に「FUNCTION」の OSD 表示から「**FUNCTION2**」を選択し、「OK」キーをタッチします。
- 4) 「FUNCTION2」の OSD 表示から「**DYNAMIC RANGE EXTENSION**」を選択し、「OK」キー
をタッチします。
- 5) 操作キー A ～ D のいずれかをタッチして「操作キーガイド①」を表示させます。
- 6) 「F2」キーをタッチしてダイナミックレンジエクステンション機能のオン / オフ（有効 / 無効）を
切り替えます。

7) レベルを切り替えるには設定方法 1 の 1) ～ 4) で行います。

ダイナミックレンジエクステンション機能のオン / オフ (有効 / 無効) 状態は「インフォメーション 2/2 ページ」の「**D-RANGE-EX**」ステータスで確認することができます。

- ・1 ～ 16 (有効)
- ・Disable (無効)

インフォメーション 2/2 ページ

**ダイナミックレンジ
エクステンション機能**

1 2 MP
2 / 2

INFORMATION	
D-RANGE-EX :	08
H-SENSOR :	Enable
T-PATTERN :	AAPM TG18-OIQ
A-CONFIG :	Disable
USB POWER :	Auto
R-LIGHT :	12
REAR LIGHT :	Disable
FUNC-1 :	TEST PATTERN
FUNC-2 :	READING LIGHT
FUNC-3 :	REAR LIGHT

リーディングライト

本製品は手元照明用のリーディングライトを搭載しています。マンモグラフィ診断が行われる読影室環境（20 ルクス以下）にて、手元書類やキーボードを照らす事で暗い環境での使用における目の負担を軽減する事が出来ます。

本機能は予め「Disable（無効）」に設定されていますが、OSD 操作で「Enable（有効）」に設定変更することもできます。

設定方法 1

OSD でリーディングライト機能をオン / オフ（有効 / 無効）することができます。

- 1) 操作キー A ～ D のいずれかをタッチして「操作キーガイド①」を表示させます。
- 2) 「MENU」キーをタッチします。
- 3) ▲ または ▼ キーをタッチしてメニュー 2/2 ページから「READING LIGHT」を選択し、「OK」キーをタッチします。
次に「READING LIGHT」の OSD 表示から「Disable（無効）」または「Enable（有効）」を選択し、「OK」キーをタッチします。
- 4) 「Enable（有効）」を選択すると、「READING LIGHT LEVEL」の 1 から 16 までの可変バーが表示されます。
+ または - キーをタッチして明るさを調整します。

設定方法 2

リーディングライト機能を操作キーのファンクション（F1、F2、F3）に割り当て、キー操作で簡単にオン / オフ（有効 / 無効）することができます。ここでは、「F2」キーに割り当てる方法をご紹介します。

- 1) 操作キー A ～ D のいずれかをタッチして「操作キーガイド①」を表示させます。
- 2) 「MENU」キーをタッチします。
- 3) ▲ または ▼ キーをタッチしてメニュー 2/2 ページから「FUNCTION」を選択し、「OK」キーをタッチします。
次に「FUNCTION」の OSD 表示から「FUNCTION2」を選択し、「OK」キーをタッチします。
- 4) 「FUNCTION2」の OSD 表示から「READING LIGHT」を選択し、「OK」キーをタッチします。
- 5) 操作キー A ～ D のいずれかをタッチして「操作キーガイド①」を表示させます。
- 6) 「F2」キーをタッチしてリーディングライト機能のオン / オフ（有効 / 無効）を切り替えます。
- 7) 明るさを切り替えるには設定方法 1 の 1) ～ 4) で行います。
リーディングライト機能のオン / オフ（有効 / 無効）状態は「インフォメーション 2/2 ページ」の「R-LIGHT」ステータスで確認することができます。

- ・1 ～ 16 (有効)
- ・Disable (無効)

インフォメーション 2/2 ページ

INFORMATION		12MP
		2 / 2
D-RANGE-EX :	08	
H-SENSOR :	Enable	
T-PATTERN :	AAPM TG18-OIQ	
A-CONFIG :	Disable	
USB POWER :	Auto	
R-LIGHT :	12	
REAR LIGHT :	Disable	
FUNC-1 :	TEST PATTERN	
FUNC-2 :	READING LIGHT	
FUNC-3 :	REAR LIGHT	

リーディングライト

参考

パワーセーブ機能

パワーセーブ機能とは？

節電のため、入力信号の変化を検出して画面を消し、消費電力を低減させる機能です。

設定について

パワーセーブの設定およびモード移行の時間設定については、ご使用のコンピュータの取扱説明書等をご覧ください。

デジタル入力でのご利用

本製品の入力信号は、デジタル入力となっています。本信号の場合、接続されているシステムの起動および終了の過程、解像度切り替え時にノイズ等が表示されることがあります。これは、システムのグラフィックスカードが解像度切り替えで発生するノイズです。本製品の故障ではありませんので、ご了承ください。

また、使用中に信号ケーブルを抜き差しされますと、システムのグラフィックスカード故障の原因となります。ケーブルの抜き差しは必ずシステムの電源を OFF にしてから行ってください。

画面保護ガラス

このモニターには、液晶画面保護用の反射防止処理付きガラスを装備しています。画面には特殊処理が施されています。傷つきやすいので硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

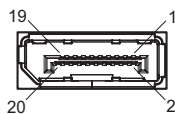
お手入れについて

キャビネットおよび画面のお手入れのしかた

- お手入れの際は、安全のために電源コードを本製品とコンセントから抜いてから行ってください。
- キャビネットのほこりは柔らかい布でふき取ってください。中性洗剤、エタノール、イソプロピルアルコールで軽く湿らせて、油汚れを拭き取ります。使い捨ての布を使用する場合は、指示に従ってください。
- キャビネットはプラスチック製です。シンナー、ベンジンは塗布しないでください。プラスチックが損傷したり、コーティングがはがれたりする可能性があります。
- キャビネットに殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり塗料がはげるなどの原因になります。
- 画面の汚れは、クリーニングクロスに水または水で薄めた中性洗剤を少量しみ込ませてやさしく拭き取り、さらにクリーニングクロスの乾いた部分でもう一度拭いて仕上げてください。市販のクリーナーや弱アルカリ性洗剤を使用すると、画面にダメージを与えることがあります。
- 画面は慎重に取り扱ってください。
画面には特殊処理加工が施されています。傷つきやすいので硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。また、画面を強く押さないでください。画面の輝度ムラの原因となり、場合によっては故障となります。

入力信号

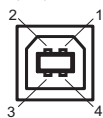
DisplayPort コネクタ (リセプタクル)



**DisplayPort IN /
DisplayPort OUT**

No.	信号	No.	信号
1	ML_Lane 3(n)	2	GND
3	ML_Lane 3(p)	4	ML_Lane 2(n)
5	GND	6	ML_Lane 2(p)
7	ML_Lane 1(n)	8	GND
9	ML_Lane 1(p)	10	ML_Lane 0(n)
11	GND	12	ML_Lane 0(p)
13	CONFIG1	14	CONFIG2
15	AUX CH(p)	16	GND
17	AUX CH(n)	18	Hot Plug Detect
19	Return	20	DP_PWR

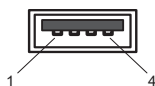
USB コネクタ タイプ B (リセプタクル)



UP (USB)

No.	信号
1	VCC
2	- DATA
3	+ DATA
4	GND

USB コネクタ タイプ A (リセプタクル)



DOWN (USB)

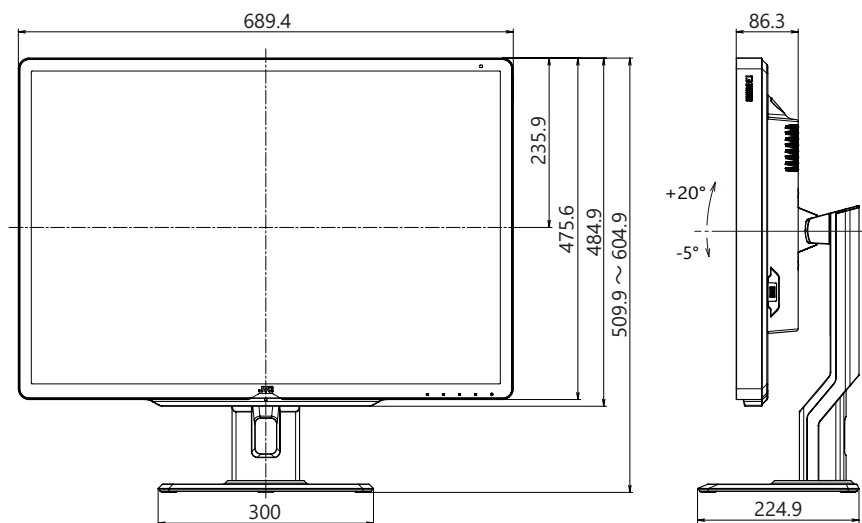
No.	信号
1	VCC
2	- DATA
3	+ DATA
4	GND

仕様

項目	CL-S1200BGJA												
液晶パネル	78.4 cm (30.9 型) カラー TFT、アンチグレア、IPS												
画素ピッチ	水平 0.1554 mm × 垂直 0.1554 mm												
表示面積	水平 652.68 mm × 垂直 435.12 mm												
画素数	4200 × 2800 ピクセル												
色表示	8bit 時 : 1677 万色 10bit 時 : 10 億 7374 万色												
バックライト	LED バックライト												
液晶光学特性 (typical)	視野角 : 水平、垂直 178 度 (コントラスト比≧ 10 : 1) コントラスト比 : 1500 : 1 (視野角上下左右 0°) 最大輝度 : 1200 cd/m ²												
表示可能解像度	VGA、SVGA、XGA 2100 × 2800 (at Fv=60 Hz)、4200 × 2800 (at Fv=30/60 Hz)												
入力端子	DisplayPort IN コネクタ × 2												
出力端子	DisplayPort OUT コネクタ												
USB ハブ機能	USB 規格 Rev.2.0 準拠、セルフパワーハブ、 USB UP ストリームポート × 1、USB DOWN ストリームポート × 3												
環境条件	<table><tr><td></td><td>動作</td><td>輸送および保存</td></tr><tr><td>温度 :</td><td>5–35 ℃ *¹</td><td>-20–60 ℃</td></tr><tr><td>湿度 (非結露) :</td><td>30–80 %</td><td>10–85 % *²</td></tr><tr><td>気圧 :</td><td>700–1060 hPa</td><td>266–1060 hPa</td></tr></table> *¹ : 性能保証温度は 20–30 ℃ です。 *² : 湿球温度は Max 38 ℃ (Ta> 40 ℃)		動作	輸送および保存	温度 :	5–35 ℃ * ¹	-20–60 ℃	湿度 (非結露) :	30–80 %	10–85 % * ²	気圧 :	700–1060 hPa	266–1060 hPa
	動作	輸送および保存											
温度 :	5–35 ℃ * ¹	-20–60 ℃											
湿度 (非結露) :	30–80 %	10–85 % * ²											
気圧 :	700–1060 hPa	266–1060 hPa											
電源	100–240 V ～ 3.8–1.7 A 50/60 Hz												
外形寸法 (W × H × D)	本体 : 689.4 mm × 509.9–604.9 mm × 224.9 mm 梱包時 : 791.0 × 690.0 × 344.0 mm												
質量	本体 : 約 15.6 kg (スタンドを除く : 約 12.1kg) 梱包時 : 約 19.0kg												
キャリブレーション キット (オプション)	キャリブレーションセンサー、キャリブレーションソフトウェア												
適用規格・規制	ANSI/AAMI ES60601-1 (2005)+A1 (2012), CAN/CSA-C22.2 No.60601-1 (2014), FCC-B, ICES-003-B, CE, UKCA, RCM, VCCI-B 適合, RoHS, J-Moss												

●仕様および外観の一部を改良のため、予告無く変更する場合がありますのでご了承ください。

外形図



単位 : mm

製品を廃棄するときは

一般の廃棄物と一緒にしないでください。

製品および梱包材廃棄の際は、関連する法令または地方自治体の条例等に従って適切な処理をしてください。

リサイクルについて

当社はモニターの「回収・リサイクルシステム」を構築しております。当社製品をお客様が廃棄される際は、本システムをご利用ください。

廃棄のお申し込み / お問い合わせ先は、当社ホームページをご参照ください。

https://www.jvc.com/jp/pro/healthcare_sys/

アフターサービス

保証について

保証期間はお買い上げの日から5年間です。

ただし液晶パネルの経年劣化、焼き付き等は保証対象外です。

また、保証期間内であっても有料修理となる場合がございます。

保証内容の詳細は、保証書に記載の当社保証規定によるものといたします。

補修用性能部品について

当社は、この製品の補修用性能部品を製造終了後、最低5年間保有しています。

補修用性能部品とは、その製品機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

- ① 異常があるときは、使用をやめて電源コードをコンセントから抜き、JVC ケンウッド長岡フィールドサービスセンターにお問い合わせください。ご自分での修理はしないでください。大変危険です。
- ② 保証期間中の修理は故障内容や使用状況により無料修理いたします。
- ③ 保証期間後の修理は JVC ケンウッド長岡フィールドサービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
- ④ 修理依頼での輸送は、製品の梱包箱や緩衝材をご使用ください。輸送時は、**画面に梱包材が当たらない状態で送ってください。**
当たったまま輸送すると、液晶パネルの故障となることがあり、その場合は保証いたしかねます。

修理を依頼される場合にお知らせしていただきたい内容

- お名前
- ご住所
- ご連絡先（電話番号、FAX 番号または E-mail アドレス）
- 製品のモデル名
- 製造番号（本製品背面のラベルに記載）
- 購入年月日
- 故障の症状または異常内容（できるだけ詳しく）

お客様の個人情報のお取り扱いについて

ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、当社にて下記のとおり、お取り扱いいたします。

- お客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。
- お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間、保管させていただきます。
- 次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。
 - ① 上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合。当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置をとります。
 - ② 法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合。
- お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

お問い合わせは

アフターサービスのお問い合わせは、下記サービスセンターにご相談ください。

【修理に対するお問い合わせ】	〒 940-0006 新潟県長岡市東高見 1-2-1 株式会社 JVC ケンウッド長岡 フィールドサービスセンター ☎ 0120-24-2061 FAX 0258-24-6700 受付時間 月曜日 ～ 金曜日 9:00 ～ 12:00 13:00 ～ 17:00 (土、日、祝祭日および当社休日を除く)
【サポートに対するお問い合わせ】	〒 940-0006 新潟県長岡市東高見 1-2-1 株式会社 JVC ケンウッド長岡 サポートデスク ☎ 0120-24-2061 FAX 0258-24-6700 受付時間 月曜日 ～ 金曜日 9:00 ～ 12:00 13:00 ～ 17:00 (土、日、祝祭日および当社休日を除く)
【製品に関する営業窓口】 【年間保守契約に対するご相談】	〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12 株式会社 JVC ケンウッド ヘルスケア事業部 営業部 TEL 045-450-1890 FAX 045-450-1926 受付時間 月曜日 ～ 金曜日 9:00 ～ 12:00 13:00 ～ 17:00 (土、日、祝祭日および当社休日を除く)

Memo

Memo

CL-S1200 取扱説明書

2023 年 3 月版

取扱説明書に関するご注意

- ・本書の内容の一部又は全部を無断転記することは禁止されています。
- ・本書の内容について将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら販売店にご連絡ください。

保証書

モデル名 CL-S1200 (CL-S1200BGJA)
製品番号 (Serial No.) 製品番号は、本体背面のラベル上に記載されている 10 桁の Serial No. です。 例) L123X45678
保証期間 5 年
お買い上げ日 年 月 日
お客様名
住所 〒
TEL ()

販売店・住所・TEL

*販売店様へ

お買い上げ日、貴店名、ご住所、電話番号をご記入の上保証書をお客様へお渡しください。

保証規定

取扱説明書、本体添付ラベル等の注意事項に基づき、お客様の正常なご使用状態のもとで保証期間に万一故障した場合、無料で故障箇所の修理をさせていただきますので、お買い上げの販売店に本保証書を添えてお申し出ください。

1. 保証期間内でも以下の場合には有料修理となります。

- (1) 保証書のご提示がない場合。
- (2) 保証書に必要な事項（販売店および印・お買い上げ日）の記入のない場合および内容が書き換えられた場合。
- (3) 液晶パネルおよびバックライトの経時による劣化の場合。（液晶パネルおよびバックライトは消耗品です。）
- (4) ご使用上の誤り、不当な修理や改造、誤接続による故障・損傷の場合。
- (5) お客様による輸送・移動時の落下・衝撃等の取り扱い上生じた故障・損傷の場合。
- (6) 火災・地震・風水害・落雷およびその他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧、指定外の電源使用等による故障・損傷の場合。
- (7) 車両・船舶などのような強い振動、衝撃が加わる場所に搭載されて生じた故障・損傷の場合。

2. 保証書にかかる当社の責任は、故障した本製品の修理を行うことに限られるものとします。

3. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

4. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

5. 本保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがって本保証書によってお客様の権利を制限するものではありませんので保証期間後の修理等、ご不明な点はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

6. 保証を受けるための連絡先は本書のアフターサービスのページを参照ください。

株式会社 JVCケンウッド

〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12



Printed in Japan

© 2020 JVCKENWOOD Corporation

* B 5 A 3 6 5 6 3 0 *

B5A-3656-30 230329